

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2023年10月25日まで（2013年7月11日設定）	
運用方針	<p>短期ロシアルーブル債マザーファンド受益証券への投資を通じて、ロシアルーブル建ての短期公社債を実質的な主要投資対象とし、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざします。</p> <p>マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。</p> <p>デュレーション調整等のため、債券先物取引等を利用する場合があります。</p> <p>実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p>	
主要運用対象	ベビーフンド	短期ロシアルーブル債マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	ロシアルーブル建ての短期公社債を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーフンド	外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	<p>経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。なお、第2計算期末までの間は、収益の分配は行いません。</p>	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

短期ロシアルーブル債オープン （毎月分配型）



第89期（決算日：2020年11月25日）
 第90期（決算日：2020年12月25日）
 第91期（決算日：2021年1月25日）
 第92期（決算日：2021年2月25日）
 第93期（決算日：2021年3月25日）
 第94期（決算日：2021年4月26日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「短期ロシアルーブル債オープン（毎月分配型）」は、去る4月26日に第94期の決算を行いましたので、法令に基づいて第89期～第94期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
 フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決算期	基 (分配落)	準 価 額			債 組 入 比	券 率 率	債 先 物 比	券 率 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 期 金 騰 落					
	円		円		%	%	%	百万円	
65期(2018年11月26日)	5,668		30	△ 0.1	94.1	—	—	1,067	
66期(2018年12月25日)	5,335		30	△ 5.3	93.0	—	—	996	
67期(2019年1月25日)	5,575		30	5.1	93.3	—	—	1,040	
68期(2019年2月25日)	5,648		30	1.8	95.6	—	—	1,057	
69期(2019年3月25日)	5,720		30	1.8	95.6	—	—	1,052	
70期(2019年4月25日)	5,847		30	2.7	95.0	—	—	1,093	
71期(2019年5月27日)	5,708		30	△ 1.9	94.2	—	—	1,058	
72期(2019年6月25日)	5,790		30	2.0	95.5	—	—	1,070	
73期(2019年7月25日)	5,775		30	0.3	95.3	—	—	1,069	
74期(2019年8月26日)	5,376		30	△ 6.4	93.6	—	—	996	
75期(2019年9月25日)	5,659		30	5.8	95.7	—	—	1,045	
76期(2019年10月25日)	5,808		30	3.2	94.8	—	—	1,039	
77期(2019年11月25日)	5,824		30	0.8	95.2	—	—	1,019	
78期(2019年12月25日)	6,060		30	4.6	91.4	—	—	976	
79期(2020年1月27日)	6,007		30	△ 0.4	93.9	—	—	946	
80期(2020年2月25日)	5,851		30	△ 2.1	94.5	—	—	915	
81期(2020年3月25日)	4,825		30	△17.0	93.5	—	—	758	
82期(2020年4月27日)	4,958		30	3.4	92.6	—	—	782	
83期(2020年5月25日)	5,190		30	5.3	93.1	—	—	834	
84期(2020年6月25日)	5,295		30	2.6	93.2	—	—	853	
85期(2020年7月27日)	5,123		20	△ 2.9	93.0	—	—	829	
86期(2020年8月25日)	4,903		20	△ 3.9	94.6	—	—	796	
87期(2020年9月25日)	4,687		20	△ 4.0	93.8	—	—	754	
88期(2020年10月26日)	4,724		20	1.2	93.9	—	—	759	
89期(2020年11月25日)	4,751		20	1.0	92.7	—	—	752	
90期(2020年12月25日)	4,770		20	0.8	91.0	—	—	745	
91期(2021年1月25日)	4,696		20	△ 1.1	94.7	—	—	723	
92期(2021年2月25日)	4,889		20	4.5	95.3	—	—	728	
93期(2021年3月25日)	4,768		20	△ 2.1	94.3	—	—	701	
94期(2021年4月26日)	4,830		20	1.7	93.6	—	—	695	

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率
第89期	(期 首) 2020年10月26日	円 4,724		% —	% 93.9		% —
	10月末	4,555		△3.6	92.6		—
	(期 末) 2020年11月25日	4,771		1.0	92.7		—
第90期	(期 首) 2020年11月25日	4,751		—	92.7		—
	11月末	4,721		△0.6	92.4		—
	(期 末) 2020年12月25日	4,790		0.8	91.0		—
第91期	(期 首) 2020年12月25日	4,770		—	91.0		—
	12月末	4,847		1.6	88.5		—
	(期 末) 2021年1月25日	4,716		△1.1	94.7		—
第92期	(期 首) 2021年1月25日	4,696		—	94.7		—
	1月末	4,695		△0.0	94.6		—
	(期 末) 2021年2月25日	4,909		4.5	95.3		—
第93期	(期 首) 2021年2月25日	4,889		—	95.3		—
	2月末	4,819		△1.4	93.3		—
	(期 末) 2021年3月25日	4,788		△2.1	94.3		—
第94期	(期 首) 2021年3月25日	4,768		—	94.3		—
	3月末	4,913		3.0	94.4		—
	(期 末) 2021年4月26日	4,850		1.7	93.6		—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第89期～第94期：2020年10月27日～2021年4月26日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第89期首	4,724円
第94期末	4,830円
既払分配金	120円
騰落率	4.8%
	(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ4.8%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

▶ 基準価額の主な変動要因

上昇要因

ロシアルーブルが対円で上昇したことや、債券の利子収益を享受したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

第89期～第94期：2020年10月27日～2021年4月26日

投資環境について

▶ 債券市況

ロシアの債券市場では、短期ゾーンの金利は上昇しました。

欧米諸国との対立で通貨ルーブルが不安定化する中、インフレ率の加速などを背景に、2021年3月以降に中央銀行が複数回利上げを実施した結果、ロシア金利は上昇しました。

▶ 為替市況

ロシアルーブルは対円で上昇しました。

ロシアルーブルは、原油価格の上昇などから2021年3月中旬にかけて対円で上昇しました。その後、バイデン米政権はロシアに対し、新発ロシア国債の購入制限などの制裁を科したことなどから、ロシアルーブルは対円で下落基調で推移したものの、作成期を通じてみると対円で上昇しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 短期ロシアルーブル債オープン（毎月分配型）

短期ロシアルーブル債マザーファンド受益証券への投資を通じてロシアルーブル建ての短期公社債に実質的な投資をしました。

▶ 短期ロシアルーブル債マザーファンド

ロシアルーブル建ての短期公社債に投資を行い、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざして運用を行い、作成期を通じて債券現物の組入比率は高位を維持しました。

種別構成については、作成期を通じて残存期間3年以内の国債を中心に組み入れました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第89期 2020年10月27日～ 2020年11月25日	第90期 2020年11月26日～ 2020年12月25日	第91期 2020年12月26日～ 2021年1月25日	第92期 2021年1月26日～ 2021年2月25日	第93期 2021年2月26日～ 2021年3月25日	第94期 2021年3月26日～ 2021年4月26日
当期分配金 （対基準価額比率）	20 (0.419%)	20 (0.418%)	20 (0.424%)	20 (0.407%)	20 (0.418%)	20 (0.412%)
当期の収益	20	20	20	20	19	20
当期の収益以外	－	－	－	－	0	－
翌期繰越分配対象額	2,524	2,527	2,527	2,534	2,534	2,540

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 （作成対象期間末での見解です。）

▶ 短期ロシアルーブル債オープン（毎月分配型）

短期ロシアルーブル債マザーファンド受益証券の組入比率を高位とする方針です。

▶ 短期ロシアルーブル債マザーファンド組入比率

安定した利子収益の確保をめざし、高位組み入れを継続する方針です。

種別構成

当面は残存期間3年以内の国債での運用を行う方針です。

2020年10月27日～2021年4月26日

1万口当たりの費用明細

項目	第89期～第94期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	33	0.680	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
（投信会社）	(13)	(0.274)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(18)	(0.384)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(1)	(0.022)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	1	0.012	(b) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(0)	(0.009)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合計	34	0.692	

作成期中の平均基準価額は、4,813円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

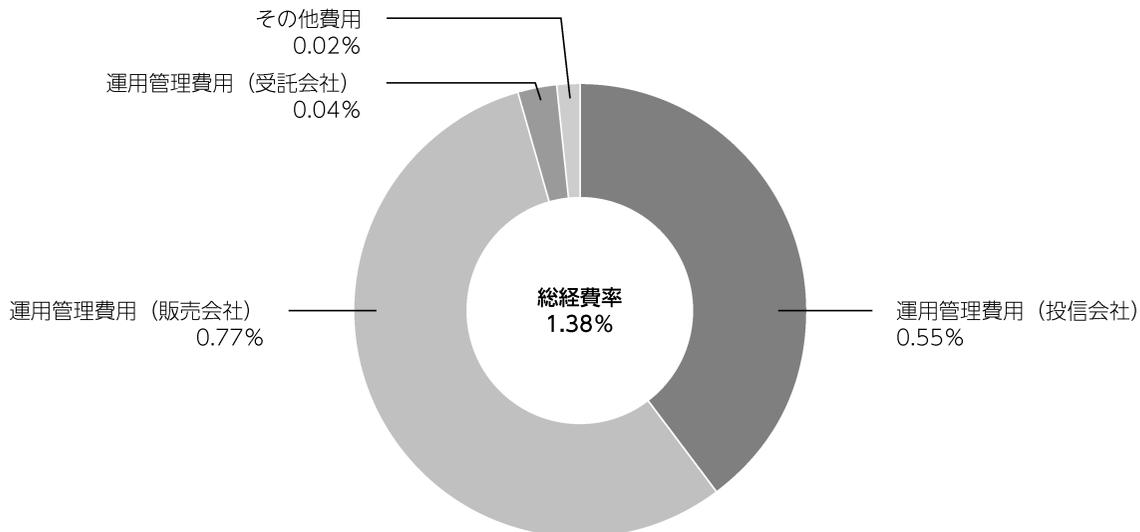
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成中の平均受益権口数に作成中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.38%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2020年10月27日～2021年4月26日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	第89期～第94期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
短期ロシアルーブル債マザーファンド		16,729	14,462	134,874	117,622

○利害関係人との取引状況等

(2020年10月27日～2021年4月26日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2021年4月26日現在)

親投資信託残高

銘	柄	第88期末	第94期末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
短期ロシアルーブル債マザーファンド		897,911	779,766	694,381

○投資信託財産の構成

(2021年4月26日現在)

項 目	第94期末	
	評 価 額	比 率
短期ロシアルーブル債マザーファンド	千円 694,381	% 99.1
コール・ローン等、その他	6,216	0.9
投資信託財産総額	700,597	100.0

(注) 短期ロシアルーブル債マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産（688,903千円）の投資信託財産総額（698,027千円）に対する比率は98.7%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=107.89円	1 ロシアルーブル=1.44円	
------------------	-----------------	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第89期末	第90期末	第91期末	第92期末	第93期末	第94期末
	2020年11月25日現在	2020年12月25日現在	2021年1月25日現在	2021年2月25日現在	2021年3月25日現在	2021年4月26日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	757,301,495	752,697,721	727,804,442	737,916,890	704,975,903	700,597,537
コール・ローン等	2,770,896	4,918,014	2,791,177	2,670,223	2,467,632	2,557,002
短期ロシアルール債マザーファンド(評価額)	750,190,037	744,040,375	721,724,410	726,765,590	699,529,197	694,381,969
未収入金	4,340,562	3,739,332	3,288,855	8,481,077	2,979,074	3,658,566
(B) 負債	5,247,176	6,834,401	4,337,742	9,416,344	3,710,832	4,609,224
未払収益分配金	3,165,708	3,127,559	3,080,930	2,980,297	2,941,691	2,881,927
未払解約金	1,242,624	2,854,946	385,582	5,588,614	3,063	882,305
未払信託報酬	836,024	849,029	868,298	844,583	763,502	842,153
未払利息	1	2	—	—	—	—
その他未払費用	2,819	2,865	2,932	2,850	2,576	2,839
(C) 純資産総額(A-B)	752,054,319	745,863,320	723,466,700	728,500,546	701,265,071	695,988,313
元本	1,582,854,140	1,563,779,942	1,540,465,193	1,490,148,615	1,470,845,618	1,440,963,983
次期繰越損益金	△ 830,799,821	△ 817,916,622	△ 816,998,493	△ 761,648,069	△ 769,580,547	△ 744,975,670
(D) 受益権総口数	1,582,854,140口	1,563,779,942口	1,540,465,193口	1,490,148,615口	1,470,845,618口	1,440,963,983口
1万口当たり基準価額(C/D)	4,751円	4,770円	4,696円	4,889円	4,768円	4,830円

○損益の状況

項 目	第89期	第90期	第91期	第92期	第93期	第94期
	2020年10月27日～ 2020年11月25日	2020年11月26日～ 2020年12月25日	2020年12月26日～ 2021年1月25日	2021年1月26日～ 2021年2月25日	2021年2月26日～ 2021年3月25日	2021年3月26日～ 2021年4月26日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 40	△ 40	△ 17	△ 2	△ 5	△ 2
支払利息	△ 40	△ 40	△ 17	△ 2	△ 5	△ 2
(B) 有価証券売買損益	8,428,988	6,809,001	△ 7,372,150	32,411,991	△ 14,108,345	12,645,941
売買益	8,756,085	7,060,305	291,129	33,174,902	174,919	12,911,362
売買損	△ 327,097	△ 251,304	△ 7,663,279	△ 762,911	△ 14,283,264	△ 265,421
(C) 信託報酬等	△ 838,843	△ 851,894	△ 871,230	△ 847,433	△ 766,078	△ 844,992
(D) 当期損益金 (A + B + C)	7,590,105	5,957,067	△ 8,243,397	31,564,556	△ 14,874,428	11,800,947
(E) 前期繰越損益金	△ 189,589,366	△ 180,960,348	△ 174,263,027	△ 177,924,763	△ 146,715,403	△ 159,323,878
(F) 追加信託差損益金	△ 645,634,852	△ 639,785,782	△ 631,411,139	△ 612,307,565	△ 605,049,025	△ 594,570,812
(配当等相当額)	(369,480,665)	(365,365,500)	(360,145,319)	(348,648,372)	(344,285,801)	(337,619,654)
(売買損益相当額)	(△1,015,115,517)	(△1,005,151,282)	(△991,556,458)	(△960,955,937)	(△949,334,826)	(△932,190,466)
(G) 計 (D + E + F)	△ 827,634,113	△ 814,789,063	△ 813,917,563	△ 758,667,772	△ 766,638,856	△ 742,093,743
(H) 収益分配金	△ 3,165,708	△ 3,127,559	△ 3,080,930	△ 2,980,297	△ 2,941,691	△ 2,881,927
次期繰越損益金 (G + H)	△ 830,799,821	△ 817,916,622	△ 816,998,493	△ 761,648,069	△ 769,580,547	△ 744,975,670
追加信託差損益金	△ 645,634,852	△ 639,785,782	△ 631,411,139	△ 612,307,565	△ 605,049,025	△ 594,570,812
(配当等相当額)	(369,497,033)	(365,390,356)	(360,160,749)	(348,668,321)	(344,291,629)	(337,640,791)
(売買損益相当額)	(△1,015,131,885)	(△1,005,176,138)	(△991,571,888)	(△960,975,886)	(△949,340,654)	(△932,211,603)
分配準備積立金	30,152,962	29,817,513	29,172,239	29,023,015	28,432,917	28,508,202
繰越損益金	△ 215,317,931	△ 207,948,353	△ 214,759,593	△ 178,363,519	△ 192,964,439	△ 178,913,060

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

＜注記事項＞

- ①作成期首（前作成期末）元本額 1,607,165,030円
 作成期中追加設定元本額 76,933,185円
 作成期中一部解約元本額 243,134,232円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.4830円です。
- ②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は744,975,670円です。
- ③分配金の計算過程

項 目	2020年10月27日～ 2020年11月25日	2020年11月26日～ 2020年12月25日	2020年12月26日～ 2021年1月25日	2021年1月26日～ 2021年2月25日	2021年2月26日～ 2021年3月25日	2021年3月26日～ 2021年4月26日
費用控除後の配当等収益額	3,610,598円	3,476,804円	3,083,093円	4,035,546円	2,861,756円	3,857,151円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円	－円	－円	－円	－円	－円
収益調整金額	369,497,033円	365,390,356円	360,160,749円	348,668,321円	344,291,629円	337,640,791円
分配準備積立金額	29,708,072円	29,468,268円	29,170,076円	27,967,766円	28,512,852円	27,532,978円
当ファンドの分配対象収益額	402,815,703円	398,335,428円	392,413,918円	380,671,633円	375,666,237円	369,030,920円
1万円当たり収益分配対象額	2,544円	2,547円	2,547円	2,554円	2,554円	2,560円
1万円当たり分配金額	20円	20円	20円	20円	20円	20円
収益分配金金額	3,165,708円	3,127,559円	3,080,930円	2,980,297円	2,941,691円	2,881,927円

○分配金のお知らせ

	第89期	第90期	第91期	第92期	第93期	第94期
1万口当たり分配金（税込み）	20円	20円	20円	20円	20円	20円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほか、当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

短期ロシアルーブル債マザーファンド

《第16期》決算日2021年4月26日

[計算期間：2020年10月27日～2021年4月26日]

「短期ロシアルーブル債マザーファンド」は、4月26日に第16期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第16期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	<p>ロシアルーブル建ての短期公社債を主要投資対象とし、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざします。</p> <p>投資にあたっては、ロシアの国債、政府機関債等ならびにロシアルーブル建ての国際機関債に投資を行います。</p> <p>投資する公社債の残存年数は3年未満とします。</p> <p>金利や物価の動向、経済情勢や投資環境等を勘案してポートフォリオを構築します。</p> <p>デュレーション調整等のため、債券先物取引等を利用する場合があります。</p> <p>組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p>
主 要 運 用 対 象	ロシアルーブル建ての短期公社債を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		期 騰 落	中 率			
	円		%	%	%	百万円
12期(2019年4月25日)	9,335		6.6	95.2	-	1,090
13期(2019年10月25日)	9,636		3.2	95.0	-	1,036
14期(2020年4月27日)	8,554	△	11.2	92.8	-	780
15期(2020年10月26日)	8,435	△	1.4	94.2	-	757
16期(2021年4月26日)	8,905		5.6	93.8	-	694

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額 騰 落 率	債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率
(期 首) 2020年10月26日	円	—	94.2	%
10月末	8,435	—	92.9	—
11月末	8,134	△3.6	92.6	—
12月末	8,478	0.5	88.7	—
2021年1月末	8,751	3.7	94.8	—
2月末	8,521	1.0	93.8	—
3月末	8,792	4.2	94.7	—
(期 末) 2021年4月26日	9,011	6.8	93.8	—
	8,905	5.6		—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ5.6%の上昇となりました。

基準価額等の推移



●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

- ・ロシアルーブルが対円で上昇したことや、債券の利子収益を享受したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

●投資環境について

◎債券市況

- ・ロシアの債券市場では、短期ゾーンの金利は上昇しました。
- ・欧米諸国との対立で通貨ルーブルが不安定化する中、インフレ率の加速などを背景に、2021年3月以降に中央銀行が複数回利上げを実施した結果、ロシア金利は上昇しました。

◎為替市況

- ・ロシアルーブルは対円で上昇しました。
- ・ロシアルーブルは、原油価格の上昇などから2021年3月中旬にかけて対円で上昇しました。その後、バイデン米政権はロシアに対し、新発ロシア国債の購入制限などの制裁を科したことなどから、ロシアルーブルは対円で下落基調で推移したものの、期を通じてみると対円で上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・ロシアルーブル建ての短期公社債に投資を行い、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざして運用を行い、期を通じて債券現物の組入比率は高位を維持しました。
- ・種別構成については、期を通じて残存期間3年以内の国債を中心に組み入れました。

○今後の運用方針

(組入比率)

- ・安定した利子収益の確保をめざし、高位組み入れを継続する方針です。

(種別構成)

- ・当面は残存期間3年以内の国債での運用を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2020年10月27日～2021年4月26日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	円 1 (1)	% 0.009 (0.009)	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
合 計	1	0.009	
期中の平均基準価額は、8,719円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2020年10月27日～2021年4月26日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	ロシア	国債証券	千ロシアルーブル 67,399	千ロシアルーブル 121,726

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

○利害関係人との取引状況等

(2020年10月27日～2021年4月26日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2021年4月26日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ロシア	千ロシアルーブル 441,000	千ロシアルーブル 452,191	千円 651,155	% 93.8	% —	% —	% 8.3	% 85.5
合 計	441,000	452,191	651,155	93.8	—	—	8.3	85.5

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄			当 期 末				償還年月日
			利 率	額面金額	評 価 額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
ロシア		%	千ロシアルーブル	千ロシアルーブル	千円		
	国債証券	7.0	90,000	91,933	132,383	2023/1/25	
		7.0	39,000	40,014	57,620	2023/8/16	
		7.4	210,000	215,712	310,625	2022/12/7	
		7.6	102,000	104,531	150,525	2022/7/20	
合 計					651,155		

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2021年4月26日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 651,155	% 93.3
コール・ローン等、その他	46,872	6.7
投資信託財産総額	698,027	100.0

(注) 期末における外貨建純資産(688,903千円)の投資信託財産総額(698,027千円)に対する比率は98.7%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=107.89円	1 ロシアルーブル=1.44円	
------------------	-----------------	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年4月26日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	698,027,489
コール・ローン等	32,531,262
公社債(評価額)	651,155,202
未収利息	14,341,025
(B) 負債	3,658,567
未払解約金	3,658,566
未払利息	1
(C) 純資産総額(A-B)	694,368,922
元本	779,766,389
次期繰越損益金	△ 85,397,467
(D) 受益権総口数	779,766,389口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,905円

<注記事項>

- ①期首元本額 897,911,479円
 期中追加設定元本額 16,729,698円
 期中一部解約元本額 134,874,788円
 また、1口当たり純資産額は、期末0.8905円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

短期ロシアルーブル債オープン(毎月分配型) 779,766,389円

③純資産総額が元本額を下回っており、その差額は85,397,467円です。

○損益の状況 (2020年10月27日～2021年4月26日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	24,623,140
受取利息	24,623,779
支払利息	△ 639
(B) 有価証券売買損益	15,621,374
売買益	35,864,364
売買損	△ 20,242,990
(C) 保管費用等	△ 69,264
(D) 当期損益金(A+B+C)	40,175,250
(E) 前期繰越損益金	△ 140,557,879
(F) 追加信託差損益金	△ 2,266,727
(G) 解約差損益金	17,251,889
(H) 計(D+E+F+G)	△ 85,397,467
次期繰越損益金(H)	△ 85,397,467

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。